

# 図書館だより



3月号

11号

令和5年3月20日  
第一日暮里小学校  
校長 白井 一之  
学校図書館プロジェクト

## 今年度も読書に親しみました♪

今年度も一年間を通して、様々な形で本に親しんできた一日小の子供たち。感染症対策が少しずつ緩和され、3学期からはクラス全員で図書の時間を過ごすことができるようになりました。

読書旬間では、図書委員会が「おすすめ分類的当てゲーム」やすごろくカードなどの取り組みを行い、読書を推進するために工夫して活動してくれました。また、推薦図書の本を紹介して、読書の質や幅を広げてくれました。

昨年度から継続してMotto Sokka!を利用し、タブレットPCでの読書も楽しんでいました。図書館と併用して読書活動に親しむことができていましたね。

保護者のみなさまには、お忙しい中『親子で読書』の取り組みにご協力いただきました。一年間、子供たちの読書活動を応援していただきありがとうございました。来年度もよろしくお願ひいたします。



### いちにちしょう 一日小 すいせん図書



ブックランドの入り口には一日小 すいせん図書を読み終えた人たちの名前が学年ごとに掲示されています。荒川区からもすいせんされているおすすめの本ばかりです。そして、読み終えた感想を先生や友達に話してみましよう。

#### 3学期に

##### 一日小すいせん図書を読み終えた人

1年 Kさん	Uさん
Kさん	4年 Hさん
2年 Fさん	Hさん
Tさん	6年 Iさん
Iさん	Kさん
Gさん	Sさん
Sさん	Nさん
Mさん	Nさん
Kさん	Hさん
Sさん	Yさん
Mさん	
Yさん	

#### 今年度荒川区すいせん図書を読み終えた人

1年 Aさん	Yさん	4年 Mさん
Sさん	Fさん	Hさん
Nさん	Yさん	Sさん
Mさん	Oさん	Mさん
Mさん	Hさん	6年 Oさん
2年 Fさん	Yさん	Kさん
Tさん	Nさん	Tさん
Gさん	Mさん	
Sさん	Tさん	
Sさん	Sさん	
Mさん	3年 Oさん	
Fさん	Nさん	
Mさん		





そつぎょうせい  
**卒業生から後輩へ** ~とっておきの一冊~

読書が大好きな6年生は、6年間で平均1,044冊の本を学校図書館で借りて読みました。そんな6年生がこれまでの読書をふりかえり、卒業前に在校生にすすめたいとっておきの一冊を選びました。読書好きになったきっかけのほん、小さいころから気に入っていて今でもなんども読む本など、6年生の思いがあふれる紹介カードは2階体育館への廊下に掲示しています。ぜひ読んでみてください。



せんせいがた そつぎょうせい おく いっさつ  
**先生方から卒業生へ** ~贈る一冊~



今年も「卒業生に贈る一冊」として、すわの小径に先生方から6年生へ本の紹介をしています。4月から始まる中学校生活で6年生のみさんの心に寄り添ってくれる一冊を選びました。進学先の中学校の図書館でも探して読んでみてください。

「Book ボランティアすわのもり」のみなさん  
**ありがとうございます！**

本年度も新型コロナウイルス対応をしながら、子どもたちのために今できることをやってあげようと様々な活動をしてくださいました。

毎月の定例会ではブックランドに季節の飾りつけをしてくださるので、子どもたちも季節感あふれる飾りを楽しんでいました。

定期的にある読み聞かせは、2学期までは電子黒板を使って、3学期からは読む本に合わせて電子黒板を使ったり、これまでのように子どもたちを集めた前で本を読んだりしました。

また読書関連イベントでは、ブックデリバリーやどこでも読書、一日小まつりにも参加していただきました。



夏休み中の低学年の水泳指導前にも読み聞かせを行いました

一日小の読書活動を支えてくださっているボランティアの募集は来年度も行います。興味はあるけれどどんな活動をしているのか不安があるという方は、学校司書の野崎までお問合せください。

定例会ではみんなでなごやかにおしゃべりしながら作業します

ご参加をお待ちしています！

